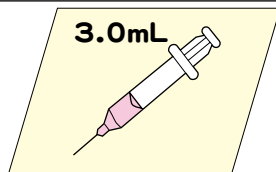
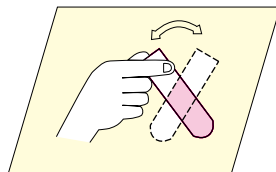


①βトロンボグロブリン(βTG)、血小板第4因子(PF4)の採血方法

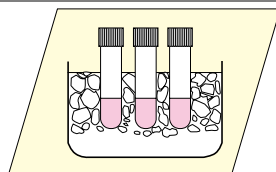
操作を2分以内に行う



20ゲージ(19~21ゲージ)の針を用いたポリエチレン注射器で血液3.0mL採取して下さい。
真空採血管の使用は絶対に止めて下さい。また、出来れば駆血帯も使用しないで下さい。10mL以上の採血は避け、出来るだけ血管壁を損傷ないようにスムーズに採取して下さい。

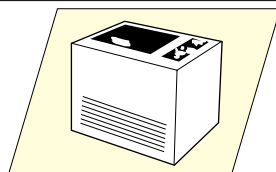


予めキャップを開けた専用容器に採取した血液2.7mLを移し、キャップを閉めてゆっくり2~3回反転混合して下さい。
指定のサンプリングチューブ以外は使用しないで下さい。
サンプリングチューブは振とうさせないで下さい。

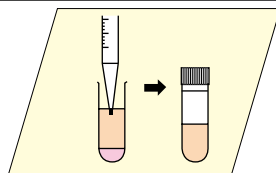


採血管をすみやかに砕氷と水の入ったラックに戻し、冷却して下さい。
砕氷水の水面よりチューブ中の血液の液面が下になるようにして下さい。
角氷は使用しないで下さい。

20分間



砕氷水に少なくとも15分間静置後、採取血液を2,500×Gで20分間、2~8℃で遠心分離して下さい。
1時間以内に必ず冷却下で遠心分離して下さい。



上清の表面よりやや下の部分をマイクロピペットで0.5mL検体容器へ採取して下さい。
検体は必ずプラスチック製試験管に入れて凍結保存して下さい。(1ヵ月安定)
血餅に近い部分よりの採取は絶対に避けて下さい。